ボーリング柱状図

調査名	地方港湾　御手洗港　港湾海岸保全施設整備事業に伴う業務委託(南堀地区)
事業・工事名	

ボーリングNo.	5	1	3	2	2	6	1	9	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	H27-No.2	調査位置	呉市豊町大長			北緯	34° 10' 48.2349"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			調査期間	平成27年12月18日～平成27年12月22日	東経	132° 51' 52.6195"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	CDL 3.30m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	23.00m	使用機種	試錐機	東邦製D1-B型	ハンマー落下用具	半自動型
			エンジン	ヤンマーNFD13	ポンプ	東邦製BG-3C

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	1.80	1.50	1.50		砂	淡褐	緩い		中～粗砂主体。表層に若干の礫含む。
2 3	-0.70	2.50	4.00		シルト混じり砂礫	暗褐	非常に緩い～緩い		φ2～40mmの角礫主体。砂は細～中砂。全体にシルト分を20%程度含む。
4 5 6 7 8 9 10 11 12	-9.70	9.00	13.00		シルト	暗灰	非常に軟らかい～軟らかい	非常に軟らかい～軟らかい	均質な粘性土。粘性やや強い。貝殻片，有機物を全体に混入。
13	-10.00	0.30	13.30		シルト混じり砂礫	暗灰		非常に柔らかい	φ2～50mmの礫主体。シルト分多く含む。
14 15 16	-13.20	3.20	16.50		シルト	暗灰			均質な粘性土。粘性やや強い。貝殻片，有機物を全体に混入。
17	-14.20	1.00	17.50		礫混じり粘土	暗灰	軟らかい～中位		粘性強く固結状粘土。φ20mmの礫を若干混入。有機物含む。
18	-15.20	1.00	18.50		粘土混じり砂礫	暗灰	中ぐらい		φ2～60mmの亜角礫主体。細粒分多く含み，全体に粘性を帯びる。
19 20	-17.70	2.50	21.00		泥質片岩	暗褐	中ぐらい～密な		風化著しく岩組織は不明瞭。固結状コアで採取されるが，指圧で容易に破砕し，粘土質砂状となる。一部未風化の礫状を呈す。深度に伴い硬質となる。
21 22 23	-19.70	2.00	23.00		泥質片岩	暗褐灰	非常に密な		礫状コアで，一部未風化の岩片状コアを呈す。軟岩。
24 25									

粒度試験による土質区分

孔内水位／測定月日：12/18 0.61

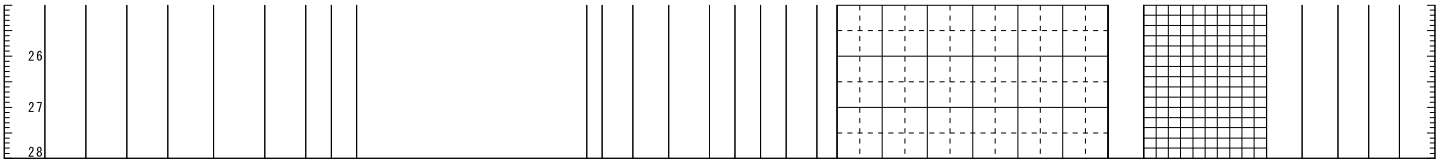
標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	2	1	2	5/30	5
1.45					
2.15	1	1	1	3/30	3
2.45					
3.15	2	1	2	5/30	5
3.45					
4.15	1	1	1	3/30	3
4.45					
13.45	1/30			1/30	1
13.75					
16.65	1	1	1	3/30	3
16.95					
17.15	3	2	3	8/30	8
17.45					
18.15	7	6	6	19/30	19
18.45					
19.15	6	6	8	20/30	20
19.45					
20.15	17	13	13	43/30	43
20.45					
21.15	27	23/8		50/18	83
21.33					
22.00	30	20/7		50/17	88
22.17					
23.00	50			50/10	150
23.10					

原位置試験

深度 m	試験名及び結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
5.00	T-2-1	Ⓣ	物理 一軸	12/18
5.70				12/19
7.00	T-2-2	Ⓣ	物理 一軸	
7.80				
9.00	T-2-3	Ⓣ	物理 一軸 圧密	
9.80				
11.00	T-2-4	Ⓣ	物理 一軸	
11.80				
13.00	T-2-5	Ⓣ	物理	
13.30				12/20
14.00	T-2-6	Ⓣ	物理 一軸	
14.80				
16.00	T-2-7	Ⓣ	物理 一軸	
16.50				
				12/21
				12/22


26
27
28